

## 「新型コロナウイルス感染症対策支援制度」（追加案）

新型コロナウイルス感染の猛威がおさまらない中、追加の教会支援策を提案する。

昨年度に引き続き、既に教師謝儀互助については、ナルド基金を原資とし総額 500 万円規模の支援策がなされている。しかし、教会本来の目的である礼拝維持をはじめとする福音伝道、教会運営としての支援がなされていない。そこで、教会運営支援を目的として総額 700 万円規模の 2 つの支援策を並行して実行することを提案する。

### 支援策 1

逼迫する教会会計を支援するため、教区内すべての教会・伝道所を対象に、追加として 2021 年度当初教区教会負担金より、一律 8% の減額を提案する。これによって、2020 年度当初教区負担金比 10% 減を達することになる。なお原資は 2020 年度繰越金とする。予算額 400 万円。

### 支援策 2

教会活動を支援するため、2019 年度と 2020 年度の経常収入を比較して減少した教会・伝道所に対して、割合に応じて、申請により今年度 1 度に限り支援をする。

申請上限額は、2021 年度当初教会負担金割賦額に減少した割合を掛けた額とする。（100 円未満は切り上げとする。）なお、原資は災害援助金会計より予算額 300 万円を充当する。

また、支援方法は、①支援額を送金する方法 ②教区教会負担金と相殺する方法より選択していただく。

#### 【支援額の計算】

1)  $(2020 \text{ 年度経常収入額} - 2019 \text{ 年度経常収入額}) \div 2019 \text{ 年度経常収入額} \times 100$

2020 年度経常収入減少額の 2019 年度経常収入額に対する % を出す。

% の算出は、小数点第 2 位を四捨五入して、小数点第 1 位までの % を出す。

2)  $\text{減少}\% \times 2021 \text{ 年度当初教会負担金割賦額} = \text{支援額}$  (100 円未満切り上げ)

#### 対象期間

第 71 回教区総会期第 1 回常置委員会（6 月）で、本案可決後より 2021 年度末までを申請対象期間とする。

# 新型コロナウイルス感染症対策支援制度

## (教会活動支援) 申請書

教会・伝道所

教師

役員

申請額 \_\_\_\_\_ 円

支援方法（どちらかにレ点を入れてください。）

送金

送金先（できるだけ、ゆうちょ銀行をお用いください。）

記号：

番号：

加入者名：

教会負担金との相殺

添付書類

①2019年度C表、2020年度C表

②申請を決議した役員会議事録写し